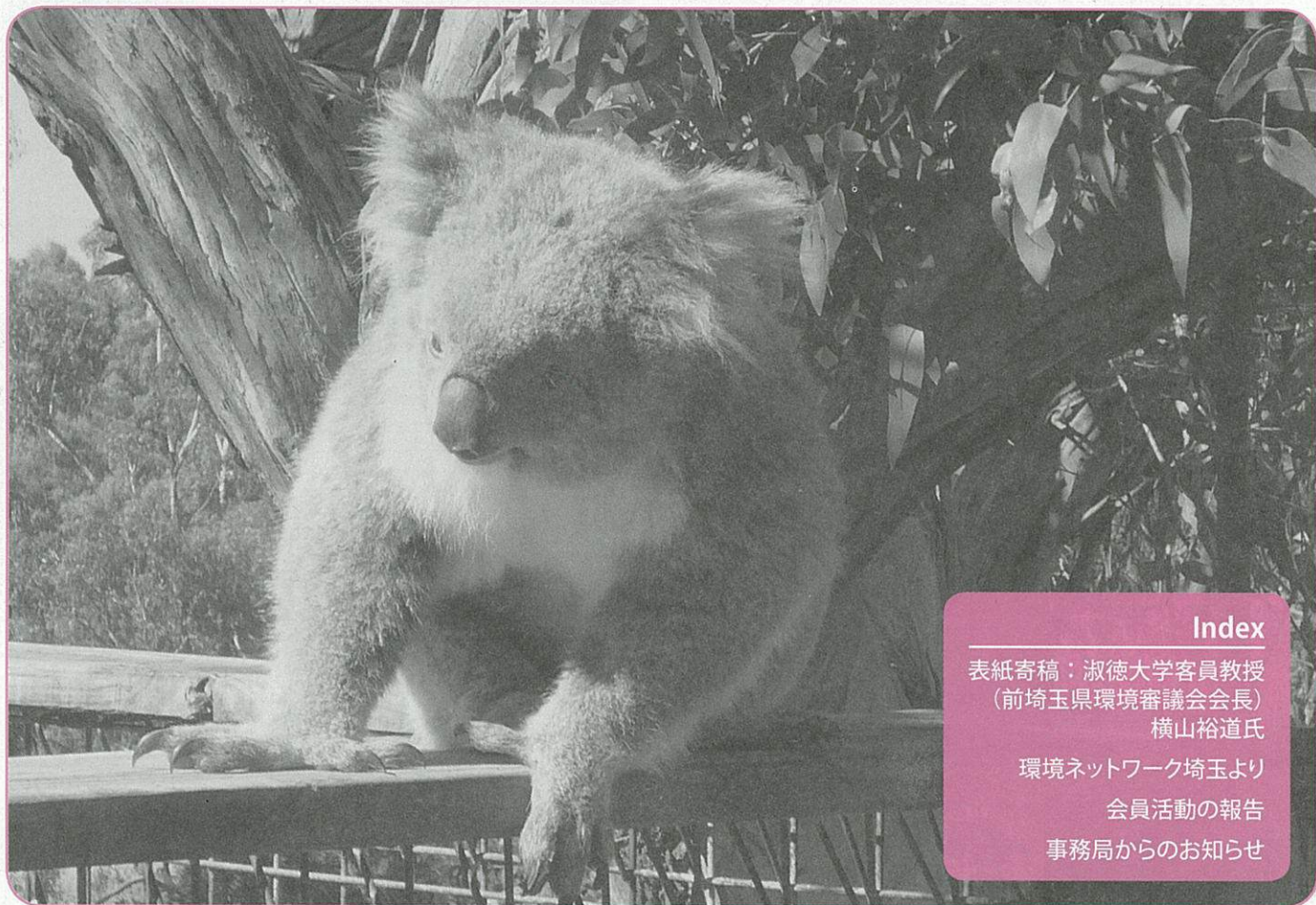


# E・N・S通信

No.14



埼玉県地球温暖化防止活動推進センター  
Saitama Center for Climate Change Actions



## Index

表紙寄稿：淑徳大学客員教授  
(前埼玉県環境審議会会長)  
横山裕道氏  
環境ネットワーク埼玉より  
会員活動の報告  
事務局からのお知らせ

オーストラリアのメルボルン近くにあるフィリップ島のコアラ保護センター



## 深刻化する温暖化に地域から立ち向かう

淑徳大学客員教授(前埼玉県環境審議会会長) 横山裕道

この冬の寒さは一段と厳しく、北海道や日本海側は度々大雪や吹雪に見舞われた。そう言えば昨夏、東京などは熱帯か亜熱帯にいるような感じだった。世界的にも豪雨や干ばつが目立ち、米国西部はひどい干ばつで山火事が増えている。すべてが温暖化のせいとは言えないにしろ、温暖化による気候変動がいよいよ姿を現し始めたのではないかと。

だが、日本では温暖化防止の機運がさっぱり盛り上がらない。2年前の巨大地震に伴う原発事故が影を落とす。50基もの原発のほとんどがストップした代わりに火力発電が果たすため二酸化炭素の排出量が増え、日本が掲げる中期目標(2020年までに1990年比で温室効果ガス25%削減)の達成は無理とされるため、あきらめムードが出てきたようだ。日本は今年から京都議定書に背を向け、国際社会の信用も失いつつある。

このままではいけない。大震災で浸透した節電・省エネ意識をさらに定着させ、太陽光、風力発電などの再生可能エネルギーを最大限導入していきたい。原発に頼らなくてもエネルギーを賄い、かつ温室効果ガスを削減することが求められている。「地域が主体となって低炭素社会を築く」という考え方も強くなってきた。「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050」の見直し作業に入った埼玉県はその先頭に立ってほしい。





# ● 環境ネットワーク埼玉より

## 都市と森をつなぐ再生可能エネルギー事業が始まりました

当団体は、環境省事業「平成24年度地域主導型再生可能エネルギー事業化検討事業」を受託し、3年後を目指し市民参加型の再生可能エネルギー事業化モデルを構築します。

秩父の森林を水源とする荒川の流域交流を軸として、県内最大の都市である「さいたま市」と、同じく県内最大の森林に恵まれた「秩父市」を結ぶ、住民、行政、企業等が主体となった経済的にも自立可能な地域主導型の再生可能エネルギー事業を構築することにより、地域間交流の活性化を図り持続可能な発展する地域作りを目指します。

11月には、さいたま市、秩父市、関係機関が参加し「都市と森をつなぐ再生可能エネルギー協議会」を立ち上げまし

た。今後は協議会を中心に、事業化方針や、実施計画等の検討と策定等を協議し、事業化を目指していきます。

運営体制としては、協議会の基にさいたま市分科会と秩父市分科会を設置し、地域に適した再生可能エネルギーの導入を検討し、市民が参加できるような仕組みを考えます。現時点では、さいたま市は太陽光市民発電、秩父市は森林バイオマスの事業化を検討しています。

**事業コンセプト**

雨水  
森が保全されれば、川もきれいになります。  
川  
都市  
森

**協議会設置目的**

さいたま市と秩父市の双方において、住民、行政、企業等をつなぎ、経済的にも自立可能な、地域主導型の再生可能エネルギー事業モデルを構築する。(3年をかけて事業化)

協議会  
コーディネーター  
さいたま市分科会 (太陽光市民発電)  
秩父市分科会 (森林バイオマス)

**自然エネルギー学校**  
参加者募集中

今週末のエネルギー！これからの私たちの暮らしの中でどのようなエネルギーを選びますか？今回は3回シリーズで地域に適した自然エネルギーの導入方法について学びます。

参加費 無料

プログラム1 2014年12月23日(土) 9:00-13:00 秩父市市民会館  
見学先：藤野電力 (秩父市藤野町藤野) 市民主導型自然エネルギーによる発電所  
～ 藤野電力見学会 ～

プログラム2 2015年1月12日(土) 13:30-16:30 会場：秩父市市民会館  
プログラム3 市民共創発電所を創ろう！

**自然エネルギーで つながる地域の未来**

日 2013年3月20日(水・祝) 13:30-16:30(開催13:10～)

会場 大宮ソニック市民ホール 4階 (401-402)

定員 150名

参加費 無料

プログラム

- 開会 主催挨拶
- 講演 講演1 自然エネルギーの導入を促すための取り組み
- 講演 講演2 自然エネルギーの導入を促すための取り組み
- パネルディスカッション
- 閉会

主催：都市と森をつなぐ再生可能エネルギー協議会

さいたま市分科会では、3回シリーズの自然エネルギー学校、秩父市分科会では秩父バイオマス分科会ワークショップを開催、また3月には都市と森がつながるためのフォーラムを開催しました。多くの市民に参加いただき、大変盛況に終わりました。自然エネルギー導入について皆さまの関心の深さと意識の高さを実感しました。

またさいたま市と秩父市の両市長が、この事業に対して全面的に参画し、協力や支援を約束して下さいました。



次年度は事業化に向けてさらに具体的な検討に入っていくこととなります。合わせて市民の皆さまとの意見交換の場を設け、自然エネルギー導入への合意形成を行っていく予定です。地域で多くの市民の参加を得て盛り上がりを作っていきたいと思っています。

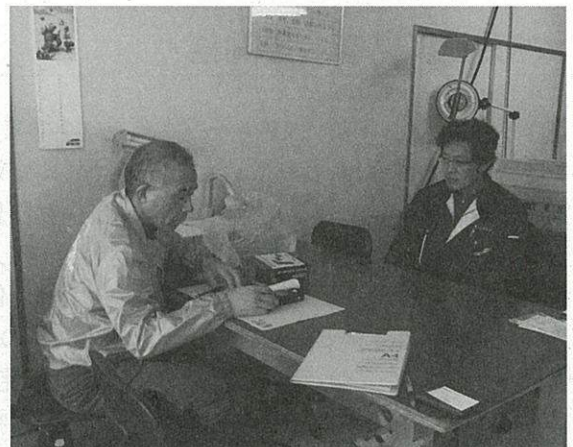


## 小規模事業所対象省エネ診断

埼玉で実施されている企業向け省エネ診断には、埼玉県が進める中小企業を対象とした「省エネナビゲーター事業」があります。

そこで当団体は、対象に入っていない小規模事業所(年間エネルギー消費量(原油換算)15kl未満)向けの省エネ診断事業を環境省に提案し、環境省の補助事業として今年度実施しました。申込受付は昨年10月から今年2月末まで行い、商店街を中心に約45件の診断を行いました。多くの方に事業の存在を知ってもらうため、商店街や県内の商工会等を訪れ、PRを行いました。省エネ診断の流れは、まず申込を当団体の事務局が受けて事業所と診断員の日程調整を行い、その後、診断員が事業所を訪れて診断を行います。診断は1~2時間程度で、運用改善や設備更新等の提案を含めた診断結果を「診断レポート」としてまとめ、後日受

診事業所にお送りします。受診された事業所には、事後アンケートをお願い



し、診断後のCO2削減効果を検証しています。診断員は、省エネの専門家等があたり、現在33名が活動しています。

## にぎりサイクルコンソーシアム事業



マルチパックやアルミ付き紙パックは製紙原料としてリサイクルすることができます。

本事業は、新座市内の市民団体の呼びかけで商店街、

これまでリサイクルできないものとして焼却されていたアルミコーティングの紙パックやビール等を束ねる紙マルチパックの資源回収を新座市内でモデル的に実施しました。

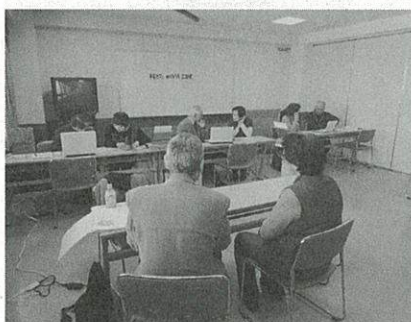
マルチパックやアルミ付き紙パックは、設備の整った製紙工場であればマルチパックは段ボール原紙に、アルミ

スーパー、公民館などの協力を得て進めました。3月1日現在で新座市内の回収拠点は、8か所となり、市内にある小中学校や大学でも回収拠点整備の準備が進められており、更なる普及と回収量の増加が期待できます。

現在回収量は、拠点にしているスーパーの回収ボックスが2日でいっぱいになる程の量が集まっており、事業が徐々に浸透してきているのが窺えます。また、学校や市民への周知としてパンフレットも作成し、環境学習等でも活用されています。



## うちエコ診断実施しました。



家庭からのCO2の削減対策として、昨年度から実施している家庭向け省エネ診断「うちエコ診断」は、今年度の受付を終了しました。受診後、車を買換

えたなど具体的な行動に結びついたケースもあり、効果が表れています。昨年6月から申込受付を開始し、2月中旬の締切までに計218件の診断を行いました。今年度の新しい試みとして、生活協同組合連合会コープネット事業連合と連携し、さいたまコープ組合員を対象にうちエコ診断を実施しました。コープネット事業連合と連携することで、さいたまコープの何十万人もの組合員に対して「うちエコ診断」を実施することができ、今後の展開が期待できます。



## ● 会員活動の報告

### お日さま見学会を開催

11月17日(土)に曇天の中、お日さま見学会を実施しました。今回の見学会は、これまで太陽光市民共同発電所設置に対して寄付をいただいた方を中心に、市民共同発電所への理解をより深めてもらうことを目的に企画しました。見学先は、これまで設置を行った寺谷保育園とつばさ保育園に加え、久喜市にあるNHK菖蒲久喜ラジオ放送所のメガワットソーラー、最後に今年度設置した(見学時は予定段階の)ことぶき乳児保育園を訪れました。当日は25名の参加があり、雨の予報にもかかわらず、降られることなくパネルからの発電を見ることができました。訪問先の保育園の園長先生から、市民共同発電所の設置が子ども達への環境教育

の良いきっかけになったことや、その後園で行っている環境学習への取組みについてお話をいただきました。



寄付募集チラシ

埼玉お日さまクラブでは、次号設置を目指し、保育園等の設置場所を募集しています。太陽光市民共同発電所を設置してみたいと思っている方、こんなところがいいのではと思われる方、是非ご連絡ください。また、引き続き寄附を募集していますので、是非ご協力ください。詳細は、埼玉お日さまクラブ特設HP (<http://www.kannetsai.org/ohisama/>) をご覧ください。



埼玉お日さまクラブ特設HP

### 環境ネットワーク埼玉 お日さまクラブ 太陽光市民共同発電所 4号機設置!

～ことぶき乳児保育園(熊谷市)にて点灯式を開催～

4年前より1年に1基ずつ市民共同発電所を設置してきましたが、今年度は熊谷市のことぶき乳児保育園に太陽光市民共同発電所第4号機「太陽さん、ことぶき発電所」を設置しました。設置にあたっては、埼玉県内の市民や事業者、団体等より寄付を募り、149の個人・団体の皆さまからご支援いただくことができました。点灯式は、1月26日(土)に行い、寄付者・関係者等27名が集まりました。

式では発電量を表示する表示盤への点灯や園児によるあいさつ、歌の披露、施設の見学等が行われ、終始和やかな雰囲気の中で開催することができました。

高田澄枝園長からは、「園では様々なエコ活動に取り組んでいて、太陽エネルギーも有効利用できないかと考えて

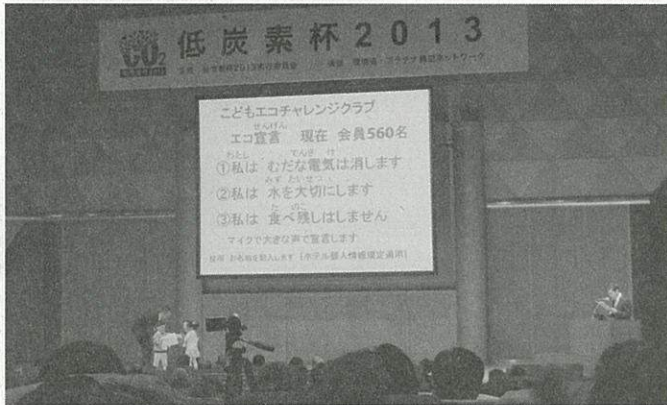
いました。子ども達や保護者、地域住民の環境学習にも役立てていきたいと思えます。」とお話がありました。





## 低炭素杯2013が開催されました

2月16日(土)、17日(日)、東京ビッグサイト(国際会議場)にて低炭素杯2013が開催されました。全国各地で温暖化防



止活動を行う学校・民間団体・NPO・企業などがそれぞれの取組を発表し合うプレゼンテーションや講演会など盛りだくさんの企画で行われました。埼玉県からは、株式会社ナチュラルファームシティ 農園ホテルが「農園ホテル秩父における 低炭素社会構築へ向けた子供達の環境教育活動」と題して発表しました。その結果、協賛・協力企業/団体賞の最優秀コミュニケーション賞を受賞しました。株式会社ナチュラルファームシティ 農園ホテルは、環境・農業・健康をテーマに掲げており、省エネや環境保全活動にも積極的に取り組んでいます。また自家農園を持ち、地産地消の推進やホテルから出る生ごみのたい肥化にも取り組んでいます。

## 団体賛助会員(企業)紹介

### 内藤環境管理株式会社

#### ◆会社概要◆

代表者 : 代表取締役社長 内藤 稔  
所在地 : さいたま市南区大字太田窪2051-2  
設立 : 昭和47年9月  
事業内容 : 環境管理に伴う調査・測定・化学分析、ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定、水道法に基づく水質検査、温泉成分分析、土壌汚染状況調査、製品開発・品質管理に伴う化学分析、食の安全管理に関する業務

当社は昭和49年より、化学分析の専門会社として、40年に渡り、分析データをご提供しております。主に行っていることとしては、工場排水や飲料水の水質検査をはじめ、土壌汚染調査、PCB、アスベスト、RoHS指令などの製品分析、そして放射性物質測定などの測定になります。

当社では、ご提供する一つ一つのデータ、これはどれをとってもお客様にとって、今後の行動を決める上での非常に重要な「意志決定における判断材料である」ととらえています。そして、お客様の環境を少しでも早く良くするためには、当社の組織体制を整え、少しでも早くお客様のお手元にデータをお返しすることと共に、お客様が抱える環境法令や分析の結果などに対する疑問・課題にお応えすることが、お客様の快適な環境を創ることにつながると考えています。

お客様が当社をお客様自身の分析室と感じて頂けるくらいに、お客様と共に快適な環境を創っていきたくと考えています。

## 「第3回低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」 ～つながろう 広がろう エコの環～開催

市民が自主的に開催している「低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」～つながろう 広がろう エコの環～は今回第3回を迎えました。今年は秋も深まる11月25日(日)に跡見学園女子大学の協力を得て、新座キャンパスで開催されました。特に今回は15団体の活動を紹介したパネル展示会を同時に行うことができました。基調講演は、東京大学名誉教授の鈴木基之氏に「日本のエネルギー政策と今後の温暖化対策」というテーマでお話いただきました。午後の分科会は、「くらしのエコ」「タイムシフトするライフスタイル」「生物多様性」「自然エネルギー」の4つのテーマに「古紙リサイクル」「子ども大学にいざ」の2つのテーマを加え、6つに分かれてワークショップ等を交えながら行われました。今回は全体で約220名の参加があり、前回の約190名を上回る結果となりました。大学生も多く参加し、幅広い年齢層による低炭素社会に向けた意見交換が活発に行われました。



分科会の様子



## 事務局からのお知らせ

### 平成25年度「NPO法人環境ネットワーク埼玉」 総会のお知らせ

日時:平成25年6月22日(土)

場所:浦和コミュニティセンター 第13集会室

講演会も予定しています。講演会はどなたでもご参加できます。詳細は後日お知らせいたしますのでHP等をご確認ください。

### 紙のリサイクル普及啓発用 パンフレット作成しました

にいがりサイクル促進コンソーシアム事業で紙のリサイクルに関するパンフレット(A3両面)を作成しました。ぜひご利用ください。



### 再生可能エネルギーの導入可能性調査を行いました

今年度は農林水産省の公募事業に応募し、「平成23年度農山漁村再生可能エネルギー導入可能性調査支援事業」を受託しました。芝浦工業大学の中口研究室や森のエネルギー研究所の協力を得ながら、県内の農山間地域における資源量や、地域に適した再生可能エネルギーの導入に関する可能性についても調査を行いました。まもなく報告書が仕上がる予定です。

### ★会員募集★

団体の活動を支援してくださる会員を募集しています!ぜひ私たちと一緒に活動しませんか?詳しくは事務局までお問い合わせください。

正会員(1口当たり)

会費種別	個人会員	団体会員(非営利)	団体会員(企業)
年会費	5,000円	5,000円	50,000円

賛助会員 ☆賛助会費を改定しました。

会費種別	個人会員	団体会員(非営利)	団体会員(企業)
年会費	3,000円	3,000円	10,000円

### スタッフからの一言



事務局長 秋元智子

今年は中国からのPM2.5の影響が、花粉症が辛そうです。年度末は報告書提出なども合わせ、地獄の苦しみです!



穴見誠一

通勤中に足をくじいて捻挫してしまいました。やはり日頃運動不足でしょうか。治ったらまたスポーツを始めたいと思います。



渋谷可奈子

もうすぐ2歳になる甥っ子と遊ぶのがもっぱらの楽しみです。ちいさい手でいろんな物をつかんできて見せてくれます。



柳澤俊康

今年、還暦を迎えます。あまり無理をしないで、家庭菜園にスポーツに仕事に健康第一で頑張ります。



後藤正喜

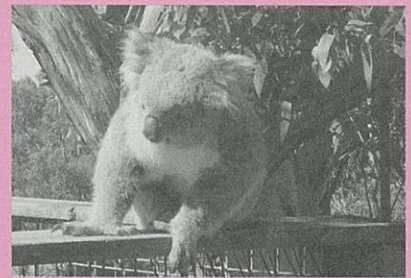
引越してから早5ヶ月が経とうとしています。料理もするようになり、気分は主夫です。皆さんの生活の「知恵」情報お待ちしております。



田中愛

バドミントンサークルに所属しています。サークルを通して色々な仕事をしている同年代と知り合えて、刺激的な時間を過ごしています。

### ■表紙の写真より■



野生のコアラが数多く生息するオーストラリア・メルボルン近くにあるフィリップ島内のユーカリの森を一部保護区にした自然環境公園。野生のままの状態のコアラが暮らす様子を間近に観察でき、生態を知ることができる貴重なスポットとなっています。

### 編集・発行

発行日 2013年3月31日

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター/特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

TEL:048-749-1217 FAX:048-749-1218 <http://www.kannet-sai.org/>

閉館日:土・日・祝日 開館時間:9時~17時

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

